

各 位

会 社 名 株式会社日本M&Aセンター  
ホールディングス

代表者役職名 代表取締役社長 三宅 卓  
(コード番号：2127 東証プライム)

問い合わせ先 専務取締役管理本部長 檜木 孝磨

T E L 03-5220-5451

### 業績予想の（上方）修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2022年4月28日に公表いたしました2023年3月期第2四半期累計期間の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### ●業績予想の修正について

#### 2023年3月期第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正（2022年4月1日～2022年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	17,000	7,200	7,200	5,040	15.17
今回修正予想（B）	20,000	7,900	7,900	5,080	15.29
増減額（B-A）	3,000	700	700	40	
増減率（%）	17.6	9.7	9.7	0.8	
（ご参考）前期第2四半期実績 （2022年3月期第2四半期）	23,420	11,548	11,541	7,821	23.66

#### 修正の理由

当社は2022年2月14日付のプレスリリース「調査委員会の調査報告書の受領及び公表に関するお知らせ」を受け、コンプライアンス重視の経営に大きく舵を切り、実効性のある再発防止策と内部統制の強化に向けた各種取組みを実施しております。

その一環として、当社グループでは、更なる成長に向けた「最高のM&A」の実現のため、新たにパーパスを制定いたしました。

当パーパスの制定に加え、代表取締役社長の三宅が全社員との面談「Teach-In」（20人程度を1グループとして約50回実施）を行って全従業員の一体感を醸成し、全従業員一丸となることで更なる事業展開と業容拡大に努めてまいりました。

その結果、当社グループの営業活動は再興に向けて加速しつつあり、成約数も前年度並みに回復してきたことから、2022年4月28日に公表した当初の業績予想を上回る見込みとなりました。

なお、2023年3月期通期の業績予想につきましては、2022年4月28日に公表いたしました予想値に変更はありません。今後の動向に応じて業績予想に変更が生じた場合は速やかに開示いたします。

（注）上記予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき算出しておりますので、実際の決算数値とは異なる可能性があることにご留意ください。

以上